



南三小

教育目標
よく考える子どもも
心も体もたくましい子ども
仲良く助けあう子ども

1月号

町田市立南第三小学校
令和8年1月8日
校長 工藤 成

URL <https://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310182>



あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願ひいたします

校長 工藤 成

2026年が明けました。皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中の本校の教育活動へのご理解、ご協力、ご支援に対しまして、職員一同心よりお礼申し上げます。今年も皆様にとって幸多き一年となりますようお祈りいたします。

さて、今年も国内外で数々のスポーツイベントが行われます。アスリート達の躍動する姿や力強い動き、成長や進化への努力などから勇気と感動をもらっています。2月にはイタリアで冬季オリンピックが、3月には日本の連覇が懸かるワールド・ベースボール・クラシックが予定されています。そして、6月にはサッカーワールドカップがあります。カナダ・メキシコ・アメリカの3カ国の共同開催です。今回も多くの人を熱狂の渦に巻き込む熱い戦いを期待しています。

ところで、前回のカタール大会では、予選リーグでサムライブルーがドイツ、スペイン相手にまさかの逆転勝利。見事グループステージを突破しました。しかし、ベスト8目前、PK戦でクロアチアに惜敗したことを記憶している方も多いと思います。私はこの時、62年前の東京オリンピックの出来事を思い起こしました。日本が初戦で強豪アルゼンチンを破る大金星を挙げました。試合後、控室には関係者が押し寄せ、選手たちは抱き合って喜んでいました。そんな時、ドイツ人コーチのクラマー氏が「今日は多くの友達が来るだろう。でも今、本当に友達を必要としているのは、アルゼンチンのチームだ。だから僕はこれから彼らのもとに行く」と。その後、日本は準々決勝でチェコスロバキア（当時）に完敗。試合後、閑散とした控室でコーチは語りました。「新しい目標へ練習を始めよう。みんなに言いたいのは、今日来る友達は数こそ少ないだろうが、それが本当の友達だということだ」困難な時、大変な時こそ本物の友が分かる。古今東西の真理です。人生、いつも順風とは限りません。だからこそ、苦境の時に寄り添い、励ましを送る友は何よりの宝です。



3学期の始まりです。学校や学級は集団生活の中で他者と関わる力を学ぶ大切な場でもあります。中でも友達の存在は特に重要です。そこで子供たちが互いに認め合い、理解し合い、協力する活動を通して、信頼感を深め、友情を育んでいけるよう指導してまいります。また相手の気持ちや立場を想像し、励まし、助け合える思いやりの心をさらに伸ばしていきます。これからも家庭・地域と連携し、子供たちの健やかな成長を支えていければと思います。どうぞ、よろしくお願ひいたします。